

MIWA・Clavis シリンダー取付手順 (例: LA-U9)



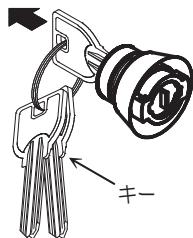
本書は、現場での緊急対応としてお使いください。

(通常は、組み込み希望のシリンダーを当社にお送り頂き、キーレックスに取り付けて発送しております)

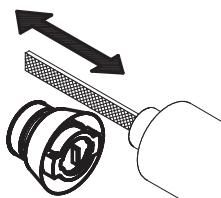
当社での標準取り付け以外の、シリンダーとKL1100は品質保証を致しません。ご了承のうえ、ご対応ください。

シリンダーの準備 (シリンダーカラーの取り外し)

- 1: キーは抜いておきます。
取付: 4までシリンダーには入れないでください。



- 2: シリンダー本体にキズを付けないようにシリンダーカラー (プレス成型でセット) を金やすり等でカットします。

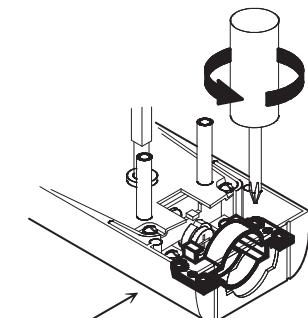


- 3: シリンダーとシリンダーカラーを (あればスプリング、座金等も) 外します。(シリンダーのみ使用)

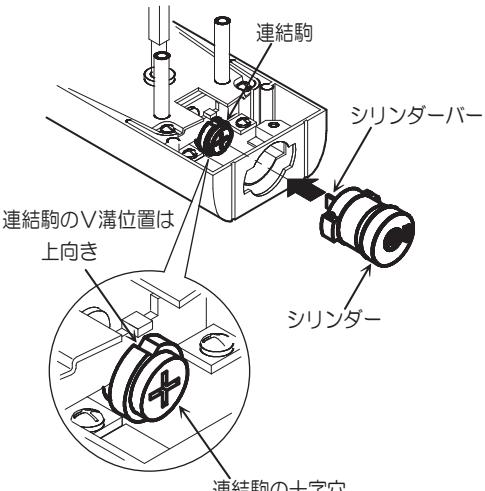


シリンダーの取付: MIWA・Clavis シリンダー取付加工済みKL1100本体をご用意ください。

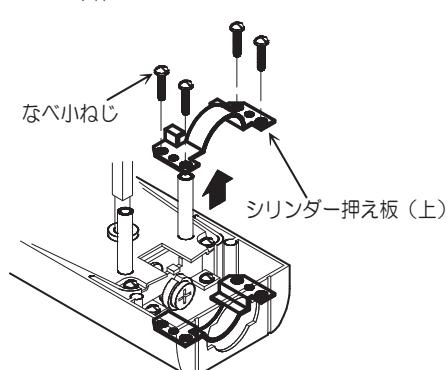
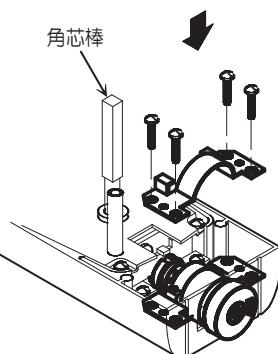
- 1: KL1100本体に取り付けてあるなべ小ねじ4本を外し
シリンダー抑え板 (上) を外します。
(外したものは後で使います)



- 2: シリンダーバーをKL1100本体の連結駒の十字穴に合せ
奥まで突き当たるよう強くシリンダーを押しこみます。



- 3: シリンダー押さえ板 (上) をシリンダーの上にセットし
なべ小ねじ4本で固定します。



- 4: シリンダーがガタつかない
ように固定できた事を確認します。

シリンダーにキーを差し
角芯棒が回ることを確認
します。

確認

- 1: 扇に取り付ける前に、KL1100本体の角芯棒と角芯棒周りの3本のパイプねじに錠をセットします。
2: 錠をロック (ラッチボルトを出した状態) して、キー操作でラッチボルトが引き込むかを確認します。
※: 自動施錠なので、キー操作は解錠のみです。キー操作での施錠はできません。